

元旦礼拝 —あなたの名は祝福となる

創世記12:1-4
2015,1,1 HKJCF

概観

序)①以前にもアブラハムの信仰を学んだが、②今年は更に徹底して学びたい

- | | |
|---------|------|
| 1、召命 | V1-2 |
| 2、祝福 | V3 |
| 3、出発 | V4 |
| 4、適用と祈り | |

I 召命

1、アブラハム

- | | |
|---------|----------------|
| ①ユダヤ人の父 | <u>ローマ11:1</u> |
| ②信仰の父 | <u>ガラテヤ3:7</u> |
| ③神様の友 | <u>ヤコブ2:23</u> |

2、神のご計画と召命

3、個人としての応答

⇒聖書の信仰は①神様と恵みの契約関係に入ること②人間の主体性的決断と③従順が求められる参)使徒信条・主の祈り

II 祝福

- 1、祝福の内容=土地・国民・祭司
- 2、神様のご計画→召命・契約・祝福
- 3、契約と祝福

⇒①神様は私たちそれぞれの人生にふさわしい計画をお持ちであり②その計画自体が祝福であり、祝福を拡げるもの③全てに先行するのは神様の恵み

ローマ8:28

III 出発

1、出発

- ①神様の声を聴く
- ②召命に応える
- ③契約を結び、新しい人生にスタートする
- ④存在が祝福される
- ⑤祝福の源となる

2、年齢等は制約とはならなかった

⇒神の子は①み言に従い②祝福を受け
③祭司として祝福を分かち合う存在

IV 適用と祈り

- 1、アダム・ノア・アブラハム・モーセ・ダビデ→イエス・キリストの契約
 - 2、契約の恵みの中に生きるキリスト者
 - 3、アブラハム契約の重要性: イエスキリストでアブラハムへの約束が成就し、私たちは全世界に遣わされる祭司となる
- 「神様、私の真の名は祝福です 新しい年、その自覚とビジョンを持って世に遣わせられますように」